

(証券コード 4118)
2026年6月4日

株 主 各 位

大阪市北区中之島二丁目3番18号
株式会社 カネカ
代表取締役 社長 藤井 一彦

第102回 定時株主総会招集ご通知

拝啓 平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、当社第102回定時株主総会を下記のとおり開催いたしますので、ご通知申し上げます。
なお、当日ご出席いただけない場合は、書面またはインターネット等により事前に議決権を行使することができますので、お手数ながら後記の「株主総会参考書類」をご検討のうえ、2026年6月25日(木曜日)午後6時までに議決権を行使くださいますようお願い申し上げます。

敬 具

記

1. 日 時 2026年6月26日(金曜日)午前10時(受付開始時間 午前9時)
2. 場 所 大阪市北区中之島二丁目3番18号
中之島フェスティバルタワー(36階)当社大阪本社
※末尾記載の「株主総会会場ご案内図」をご参照ください。

3. 会議の目的事項

報告事項

1. 第102期(2025年4月1日から2026年3月31日まで)事業報告、連結計算書類および計算書類報告の件
2. 会計監査人および監査役会の第102期(2025年4月1日から2026年3月31日まで)連結計算書類監査結果報告の件

決議事項

- | | |
|-------|-------------|
| 第1号議案 | 取締役12名選任の件 |
| 第2号議案 | 補欠監査役1名選任の件 |
| 第3号議案 | 役員賞与支給の件 |

4. 議決権行使等についてのご案内

「議決権行使方法についてのご案内」(22頁～23頁)に記載の内容をご確認いただきますようお願い申し上げます。

- ~~~~~
- * 株主総会ご出席株主様へのお土産は、取りやめさせていただいております。
 - * 当日ご出席の際は、同封の議決権行使書用紙を会場受付にご提出ください。また、資源節約のため、本招集ご通知および添付の報告書(株主のみなさまへ)をご持参くださいますようお願い申し上げます。
 - * 今後、株主総会の運営に大きな変更が生じた場合は、当社ウェブサイトにてお知らせいたします。

5. 電子提供措置

本株主総会の招集に際しては、株主総会参考書類等の内容である情報（電子提供措置事項）について電子提供措置をとっており、インターネット上の当社ウェブサイトにて電子提供措置事項を掲載しておりますので、以下の当社ウェブサイトへアクセスのうえ、ご確認くださいませようお願い申し上げます。

〈当社ウェブサイト〉

<https://www.kaneka.co.jp/ir/stocks/meeting/>



電子提供措置事項は、東京証券取引所のウェブサイト（東証上場会社情報サービス）にも掲載しております。「銘柄名（会社名）」に「カネカ」または「コード」に「4118」（半角）を入力・検索し、「基本情報」、「縦覧書類／P R情報」の順に選択して、ご覧ください。

〈東京証券取引所ウェブサイト〉

<https://www2.jpx.co.jp/tseHpFront/JJK010010Action.do?Show=Show>



- ◎電子提供措置事項に修正が生じた場合は、掲載している各ウェブサイトにて修正内容を掲載させていただきます。
- ◎本株主総会参考書類等につきましては、書面交付請求の有無にかかわらず、従前どおり株主のみなさまにお送りしております。ただし、電子提供措置事項のうち、次の事項につきましては、法令および当社定款第14条の規定に基づき、当社ウェブサイトおよび東証ウェブサイトにてのみ掲載しておりますので、株主様へご送付した書面には記載しておりません。
 - ①連結計算書類の「連結株主資本等変動計算書」および「連結注記表」
 - ②計算書類の「株主資本等変動計算書」および「個別注記表」なお、監査役および会計監査人が監査した連結計算書類および計算書類は、株主様へご送付した書面の記載事項と上記①②であります。

以 上

株主総会参考書類

議案および参考事項

第1号議案 取締役12名選任の件

本総会終結の時をもって、取締役12名全員の任期が満了となります。

つきましては、取締役12名の選任をお願いしたいと存じます。

取締役候補者は次のとおりであります。

候補者番号	氏名	現在の当社における地位・担当	取締役会への出席状況
1	菅原 公一	代表取締役会長	14/14 回 (100%)
2	藤井 一彦	代表取締役社長 Business全般担当	14/14 回 (100%)
3	かめ 高 真一郎	取締役副社長 Task Force [Sustainability(SX)本部] 本部長 兼 人事担当・ Vinyls and Chlor-Alkali Solutions Vehicle担当・ Foam & Residential Techs Solutions Vehicle担当・ セメダイン担当・原料担当・ OLED事業開発プロジェクト担当・法務担当・ Global Open Innovation企画担当	14/14 回 (100%)
4	かど 倉 護	取締役副社長 Green Planet 推進部長 兼 Performance Polymers (MOD) Solutions Vehicle担当・ Performance Polymers (MS) Solutions Vehicle担当・ E & I Technology Solutions Vehicle担当・ 研究担当・保安担当・知的財産担当・ Physical AI Office担当	14/14 回 (100%)
5	き 村 まさ 昭	取締役専務執行役員 Medical Solutions Vehicle 担当・Pharma担当・ Performance Fibers Solutions Vehicle 担当 兼 Kaneka US Innovation Center 代表	14/14 回 (100%)
6	えのき 榎 じゅん 潤	取締役常務執行役員 Foods & Agris Solutions Vehicle担当・ Supplement担当・Healthy Foods Strategic Unit担当・内部統制担当・グループ会社支援担当	14/14 回 (100%)
7	こ もり とし お 生	取締役常務執行役員 経営企画担当・経理担当・財務担当・ Digital Solutions Center担当・ 物流Strategic Unit担当・IR担当・広報担当・ Corporate Global Center担当	14/14 回 (100%)
8	しち じょう かつ とし 七 條 勝 利	常務執行役員 カナカアメリカズホールディングInc.取締役社長・ カナカノースアメリカLLC CEO	—

候補者 番号	氏名			現在の当社における地位・担当	取締役会への 出席状況			
9	再 社外	任 独立	もう 毛	り 利	まもる 衛	社外取締役	14/14 回 (100%)	
10	再 社外	任 独立	よこ 横	た 田	じゅん 淳	社外取締役	14/14 回 (100%)	
11	再 社外	任 独立	ささ 笹	かわ 川	ゆう 祐	こ 子	社外取締役	14/14 回 (100%)
12	再 社外	任 独立	み 三	やけ 宅	ひろ 宏	み 実	社外取締役	13/14 回 (93%)

取締役候補者

候補者番号	氏名(生年月日)	略歴(地位および担当ならびに重要な兼職の状況)	所有する当社株式の数
1	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">再 任</div> 菅原公一 (1947年3月31日生)	1970年4月 当社入社 2000年6月 当社取締役就任 2003年6月 当社常務取締役就任 2006年6月 当社取締役常務執行役員就任 2008年4月 当社代表取締役社長就任 2014年4月 当社代表取締役会長就任 現在に至る	8,600株

[取締役候補者とした理由]

菅原公一氏は、当社取締役に就任して以来、代表取締役社長、代表取締役会長、取締役会議長を長年務め、経営者として豊富な経験と高い見識を有することから、当社の中長期的な企業価値向上への貢献、およびグループ全体の監督機能を強化することを期待しているためです。

2	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">再 任</div> 藤井一彦 (1961年6月17日生)	1985年4月 当社入社 2016年6月 当社取締役常務執行役員就任 2020年4月 当社取締役副社長就任 2024年4月 当社代表取締役社長就任 当社Business全般担当 現在に至る	6,000株
---	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--------

[取締役候補者とした理由]

藤井一彦氏は、当社取締役に就任して以来、常務執行役員、副社長、代表取締役社長を務め、経営者として豊富な経験と高い見識を有することから、当社の中長期的な企業価値向上への貢献、およびグループ全体の監督機能を強化することを期待しているためです。

候補者番号	氏名(生年月日)	略歴(地位および担当ならびに重要な兼職の状況)	所有する当社株式の数
3	<div data-bbox="247 402 374 439" style="border: 1px solid black; padding: 2px; text-align: center;">再任</div> かめ たか しんいちろう 亀高真一郎 (1957年11月13日生)	1981年4月 当社入社 2011年6月 当社執行役員就任 2014年6月 当社取締役常務執行役員就任 2017年6月 当社取締役専務執行役員就任 2022年4月 当社取締役副社長就任 2025年4月 当社Task Force [Sustainability(SX)本部] 本部長 兼 人事担当・Vinyls and Chlor-Alkali Solutions Vehicle担当・Foam & Residential Techs Solutions Vehicle担当・セメダイン担当・原料担当・OLED事業開発プロジェクト担当・Global Open Innovation企画担当 2026年4月 当社Task Force [Sustainability(SX)本部] 本部長 兼 人事担当・Vinyls and Chlor-Alkali Solutions Vehicle担当・Foam & Residential Techs Solutions Vehicle担当・セメダイン担当・原料担当・OLED事業開発プロジェクト担当・法務担当・Global Open Innovation企画担当 現在に至る	6,000株

[取締役候補者とした理由]

亀高真一郎氏は、当社の化成品事業、原料購買に長年従事しており、当社取締役に就任して以来、常務執行役員、専務執行役員、副社長を務め、幅広い事業部門を担当するなど経営者として豊富な経験と高い見識を有することから、当社の中長期的な企業価値向上への貢献、およびグループ全体と担当部門の監督機能を強化することを期待しているためです。

候補者番号	氏名(生年月日)	略歴(地位および担当ならびに重要な兼職の状況)	所有する当社株式の数
4	<div data-bbox="246 359 374 397" style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">再任</div> かど くら まもる 角 倉 護 (1959年6月1日生)	1987年4月 当社入社 2010年6月 当社執行役員就任 2012年6月 当社取締役常務執行役員就任 2014年4月 当社代表取締役社長就任 2020年3月 当社代表取締役社長退任 2020年4月 当社取締役上級執行役員 2024年4月 当社取締役副社長就任 当社Green Planet推進部長 兼 Performance Polymers (MOD) Solutions Vehicle 担当・Performance Polymers(MS) Solutions Vehicle担当・研究担当・保安担当 2026年4月 当社Green Planet推進部長 兼 Performance Polymers (MOD) Solutions Vehicle 担当・Performance Polymers(MS) Solutions Vehicle 担当・E & I Technology Solutions Vehicle 担当・研究担当・保安担 当・知的財産担当・Physical AI Office担当 現在に至る	8,000株

[取締役候補者とした理由]

角倉 護氏は、取締役就任以来、R & D企画部長、事業部門の担当、代表取締役社長を務め、経営者として豊富な経験と高い見識を有しており、研究開発型企業としてR2Bの変革を加速させ、当社の中長期的な企業価値向上への貢献、およびグループ全体の監督機能を強化することを期待しているためです。

候補者番号	氏名(生年月日)	略歴(地位および担当ならびに重要な兼職の状況)	所有する当社株式の数
5	<div data-bbox="247 299 374 338" style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block; margin-bottom: 5px;">再任</div> きむらまさあき 木村雅昭 (1963年2月25日生)	1986年4月 当社入社 2014年6月 当社執行役員就任 2015年10月 カネカヨーロッパホールディングカンパニーN.V. 社長 2016年6月 当社常務執行役員就任 2022年4月 当社上級執行役員就任 2024年6月 当社取締役常務執行役員就任 当社Medical Solutions Vehicle担当・Pharma担当 兼 Medical SV President 兼 Kaneka US Innovation Center代表 2026年4月 当社取締役専務執行役員就任 当社Medical Solutions Vehicle 担当・Pharma担当・ Performance Fibers Solutions Vehicle 担当 兼 Kaneka US Innovation Center 代表 現在に至る	1,000株

[取締役候補者とした理由]

木村雅昭氏は、当社の機能性樹脂事業やライフサイエンス事業に長年従事しており、当社取締役に就任して以来、常務執行役員、専務執行役員を務め、海外勤務経験も長く、事業部門での豊富な経験と見識を有することから、多角的かつグローバルな事業展開を進める当社の中長期的な企業価値向上への貢献、および事業の監督機能を強化することを期待しているためです。

候補者番号	氏名(生年月日)	略歴(地位および担当ならびに重要な兼職の状況)	所有する当社株式の数
6	<div style="border: 1px solid black; display: inline-block; padding: 2px;">再 任</div> <small>えのき</small> 榎 潤 <small>じゅん</small> (1960年9月8日生)	1983年4月 当社入社 2013年6月 当社執行役員就任 2017年4月 当社常務執行役員就任 2019年6月 当社取締役常務執行役員就任 2023年4月 当社Foods & Agris Solutions Vehicle担当・Supplement担当・Healthy Foods Strategic Unit担当・内部統制担当・グループ会社支援担当 現在に至る	1,300株

[取締役候補者とした理由]

榎 潤氏は、当社の食品事業に長年従事しており、当社取締役に就任して以来、常務執行役員を務め、事業部門での豊富な経験と見識を有することから、当社の中長期的な企業価値向上への貢献、およびグループ全体と担当部門の監督機能を強化することを期待しているためです。

候補者番号	氏名(生年月日)	略歴(地位および担当ならびに重要な兼職の状況)	所有する当社株式の数
7	<div data-bbox="249 279 370 325" style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">再任</div> <small>こもりとしお</small> 小森敏生 <small>(1963年3月9日生)</small>	1985年4月 当社入社 2015年6月 当社執行役員就任 2020年4月 当社常務執行役員就任 2022年4月 当社上級執行役員就任 2023年6月 当社取締役常務執行役員就任 2025年4月 当社経営企画担当・経理担当・財務担当・ Digital Solutions Center担当・ 物流Strategic Unit担当・IR担当・広報担当 2026年4月 当社経営企画担当・経理担当・財務担当・ Digital Solutions Center担当・ 物流Strategic Unit担当・IR担当・広報担当・ Corporate Global Center担当 現在に至る	1,200株

[取締役候補者とした理由]

小森敏生氏は、当社の経営企画、経理・財務部門、事業統括部門等コーポレートスタッフ業務に長年従事しており、当社取締役に就任して以来、常務執行役員を務め、幅広い部門を担当するなど経営者として豊富な経験を有することから、当社の中長期的な企業価値向上への貢献、およびグループ全体と担当部門の監督機能を強化することを期待しているためです。

候補者番号	氏名(生年月日)	略歴(地位および担当ならびに重要な兼職の状況)	所有する当社株式の数
8	新任 七條勝利 (1966年9月27日生)	1991年4月 当社入社 2016年4月 カネカベルギーN.V. 社長 2018年4月 当社Performance Polymers Solutions Vehicle事業部長 2022年4月 当社執行役員就任 当社Performance Polymers (MOD) Solutions Vehicle事業部長 2025年4月 当社常務執行役員就任 カネカアメリカズホールディング Inc. 取締役社長・ カネカノースアメリカLLC CEO 現在に至る	4,335株

[取締役候補者とした理由]

七條勝利氏は、当社の機能性樹脂事業に長年従事しており、かつ海外勤務経験も長く、事業部門での豊富な経験と見識を有することから、多角的かつグローバルな事業経験を進める当社の中長期的な企業価値向上への貢献、および事業の監督機能を強化することを期待しているためです。

候補者番号	氏名(生年月日)	略歴(地位および担当ならびに重要な兼職の状況)	所有する当社株式の数
9	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">再</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">任</div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">社</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">外</div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">独</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">立</div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> もう 毛利 (1948年1月29日生) </div> <div style="text-align: center;"> まもる 衛 </div> </div>	1976年6月 南オーストラリア州立フリンダース大学 大学院理学研究科化学専攻博士号取得 1982年4月 北海道大学工学部助教授 1985年8月 宇宙開発事業団宇宙飛行士 1992年9月 NASAスペースシャトル「エンデバー号」 Space Lab-Jにペイロードスペシャ リスト(科学者宇宙飛行士)として搭乗し宇 宙実験を遂行 2000年2月 NASAスペースシャトル「エンデバー号」 SRTM(陸地立体地図作成)にミッション スペシャリストとして搭乗 2000年10月 科学技術振興事業団(現・国立研究開発法人 科学技術振興機構)日本科学未来館館長就任 2015年6月 当社取締役就任 2021年4月 国立研究開発法人科学技術振興機構 日本科学未 来館名誉館長就任 2022年4月 国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構客員 2026年4月 国立大学法人北海道大学教育イノベーション機 構客員教授 現在に至る (重要な兼職の状況) 国立研究開発法人科学技術振興機構 日本科学未来館名誉館長 日本水大賞委員会 委員長	0株

[社外取締役候補者とした理由および期待される役割の概要]

毛利 衛氏は、世界の科学技術の最先端において多様でかつ豊富な経験と実績をあげてこられました。当社は、長期経営ビジョンにおいて、「研究開発型企業への進化」を経営施策のひとつと掲げてR2Bに経営資源を重点投入しており、同氏のもつ高度な見識とグローバル的視野で、当社取締役会において経営全般における適切な監督と客観的かつ戦略的な助言をいただくことを期待しております。

候補者番号	氏名(生年月日)	略歴(地位および担当ならびに重要な兼職の状況)	所有する当社株式の数
10	<div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 2px;">再 任</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 2px;">社 外</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 2px;">独 立</div> </div> よこ 横 田 淳 (1947年6月26日生)	1971年4月 外務省入省	0株
		1998年1月 経済局審議官	
		2002年6月 在香港日本国総領事館 総領事	
		2004年4月 在イスラエル日本国大使館 特命全権大使	
		2009年5月 在ベルギー日本国大使館 特命全権大使	
		2012年10月 特命全権大使 経済外交担当兼イラク復興支援等調整担当 (2014年1月まで)	
		2014年1月 外務省退官	
		2014年6月 一般社団法人日本経済団体連合会 経団連会長 特別アドバイザー (2018年5月まで)	
2014年6月 富士通株式会社 社外取締役就任 (2021年6月まで)			
2020年6月 当社取締役就任 現在に至る			

[社外取締役候補者とした理由および期待される役割の概要]

横田 淳氏は、外交官としてイスラエル大使、ベルギー大使等を歴任され、欧州との経済連携協定交渉のための政府代表を務められるなど、国際政治経済での経験と見識を有しております。同氏のもつグローバルかつ多様な見識で、当社取締役会において経営全般における適切な監督と客観的かつ戦略的な助言をいただくことを期待しております。

候補者番号	氏名(生年月日)	略歴(地位および担当ならびに重要な兼職の状況)	所有する当社株式の数
11	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-right: 5px;">再</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-right: 5px;">任</div> </div> <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-right: 5px;">社</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-right: 5px;">外</div> </div> <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-right: 5px;">独</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-right: 5px;">立</div> </div> <small>ささ かわ ゆう こ</small> 笹川祐子 <small>(1962年7月22日生)</small>	1997年4月 株式会社ライトスタッフ(労働者派遣事業) 取締役事業部長就任 2002年1月 同社取締役副社長就任 2003年6月 同社代表取締役社長就任 2003年10月 株式会社ライトスタッフをオーナーより株式譲渡を受け 株式会社イマジンプラス(人材派遣会社)設立 代表取締役社長就任 2012年4月 株式会社イマジネクスト(事業内容:教育 研修、教育コンテンツ制作、セミナー、グ ローバル研修、翻訳・通訳)設立 代表取締役社長就任 2021年1月 株式会社イマジンプラスを上場企業に株式譲渡 代表取締役社長退任(顧問に就任) 2021年12月 同社顧問退任 2022年1月 株式会社学情 社外取締役就任 2022年6月 当社取締役就任 現在に至る (重要な兼職の状況) 株式会社イマジネクスト 代表取締役社長 株式会社学情 社外取締役	0株

[社外取締役候補者とした理由および期待される役割の概要]

笹川祐子氏は、教育研修をはじめとする人材育成に関する豊富な経験と実績を有する会社経営者であります。同氏のもつ専門的な見識とダイバーシティの観点から当社取締役会において経営全般における適切な監督と客観的かつ戦略的な助言をいただくことを期待しております。

候補者番号	氏名(生年月日)	略歴(地位および担当ならびに重要な兼職の状況)	所有する当社株式の数						
12	<table border="1"> <tr><td>再</td><td>任</td></tr> <tr><td>社</td><td>外</td></tr> <tr><td>独</td><td>立</td></tr> </table> み やけ ひろ み 三宅宏実 (1985年11月18日生)	再	任	社	外	独	立	2021年4月 学校法人東京国際大学人間社会学部 特命准教授・特任准教授	0株
		再	任						
		社	外						
		独	立						
		2021年11月 公益財団法人日本オリンピック委員会(JOC)アスリート委員(2025年6月まで)							
		2022年4月 公益社団法人日本ウエイトリフティング協会ナショナルコーチ(2024年3月まで)、一般社団法人日本スポーツフェアネス推進機構アンチ・ドーピング体制審議委員会委員							
2022年6月 国際ウエイトリフティング連盟(International Weightlifting Federation)理事(2025年5月まで)									
2023年4月 特定非営利活動法人日本オリンピックズ協会理事									
2023年6月 当社取締役就任 公益社団法人日本ウエイトリフティング協会常務理事									
2025年6月 公益財団法人日本オリンピック委員会(JOC)理事 現在に至る									

[社外取締役候補者とした理由および期待される役割の概要]

三宅宏実氏は、国内外で活躍したトップアスリート、指導者としての豊富な経験と実績を有しています。同氏のもつダイバーシティ、人材育成、Wellnessに関する多様な見識で、当社取締役会において、経営全般における適切な監督と客観的かつ戦略的な助言をいただくことを期待しております。

- (注) 1. 各取締役候補者と当社との間に特別の利害関係はありません。
2. 当社は、役員等賠償責任保険契約を保険会社との間で締結し、被保険者が負担することになる法律上の損害賠償金(判決で支払を命じられた損害賠償金、和解金等)および争訟費用(弁護士に支払う着手金や報酬金等)の損害を当該保険契約により填補することとしております。各取締役候補者は、当該保険契約の被保険者に含まれることとなります。また、次回更新時には同内容での更新を予定しております。
3. 毛利 衛氏、横田 淳氏、笹川祐子氏、三宅宏実氏は、社外取締役候補者であります。なお、社外取締役候補者に関する特記事項は以下のとおりであります。
- (1) 当社取締役としての在任期間は、本総会終結の時をもって、毛利 衛氏は11年、横田 淳氏は6年、笹川祐子氏は4年、三宅宏実氏は3年となります。
- (2) 当社は、毛利 衛氏、横田 淳氏、笹川祐子氏、三宅宏実氏との間で、会社法第423条第1項の責任について責任限定契約を締結しております。4氏の再任が承認された場合、当社は4氏との間の責任限定契約を継続する予定であります。なお、当該契約に基づく損害賠償責任の限度額は、法令の定める最低責任限度額としております。
- (3) 当社は、毛利 衛氏、横田 淳氏、笹川祐子氏、三宅宏実氏を独立役員として指定し、株式会社東京証券取引所に対し届け出ており、原案どおり再任された場合、引き続き独立役員となる予定であります。

(ご参考) 取締役候補者のスキルマトリックス

当社は、多様な事業をグローバルに展開しています。取締役会がこれらの企業活動についての確かつ迅速な意思決定と監督を行うためには、多様な知見、経験、専門性等のバックグラウンドの異なる取締役を選任することを重視しています。ビジネス、グローバル、テクノロジー、ダイバーシティ、コーポレート&ガバナンスに関する知識・経験・専門性等を期待しています。

氏名	現在の当社における地位	当社が期待する知識、経験、専門性				
		ビジネス	グローバル	テクノロジー	ダイバーシティ	コーポレート &ガバナンス
1 菅原 公一	代表取締役会長	○	○		○	○
2 藤井 一彦	代表取締役社長	○	○		○	○
3 亀高真一郎	取締役副社長	○	○		○	○
4 角倉 護	取締役副社長	○	○	○	○	
5 木村 雅昭	取締役専務執行役員	○	○	○	○	
6 榎 潤	取締役常務執行役員	○	○		○	○
7 小森 敏生	取締役常務執行役員	○	○		○	○
8 七條 勝利	常務執行役員	○	○		○	
9 毛利 衛	社外取締役		○	○	○	○
10 横田 淳	社外取締役		○		○	○
11 笹川 祐子	社外取締役	○			○	○
12 三宅 宏実	社外取締役		○		○	○

(注) 上記一覧表は、各取締役候補者の有するすべてのスキルを表すものではありません。

第2号議案 補欠監査役1名選任の件

監査役が法令に定める員数を欠くことになる場合に備え、社外監査役の補欠として補欠監査役1名の選任をお願いするものであります。

なお、本議案の提出につきましては、予め監査役会の同意を得ております。

補欠監査役候補者は次のとおりであります。

補欠監査役候補者

氏名(生年月日)	略歴(重要な兼職の状況)	所有する当社株式の数
<div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">再 任</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">社 外</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">独 立</div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; font-size: small;"> なか ひがし まさ ぶみ 中 東 正 文 </div> <p>(1965年9月19日生)</p>	1996年4月 名古屋大学法学部助教授	
	1999年4月 名古屋大学大学院法学研究科助教授	
	2005年4月 国立大学法人名古屋大学(現・国立大学法人東海国立大学機構名古屋大学)大学院法学研究科教授	
	2010年4月 法制審議会幹事(会社法制部会)(2012年9月まで)	
	2011年6月 最高裁判所民事規則制定諮問委員会幹事(2012年11月まで)	
	2016年6月 当社補欠監査役	
	2017年4月 法制審議会幹事(会社法制(企業統治等関係)部会)(2019年4月まで)	0株
	2019年4月 国立大学法人名古屋大学(現・国立大学法人東海国立大学機構名古屋大学)副学長(2024年3月まで)	
	2022年3月 アミタホールディングス株式会社 社外監査役就任(2026年3月まで)	
	2024年4月 国立大学法人東海国立大学機構名古屋大学大学院法学研究科研究科長(2026年3月まで) 現在に至る	

[社外補欠監査役候補者とした理由]

中東正文氏は、法制審議会幹事(会社法制部会)、大学副学長、法学研究科研究科長などを務められ、大学教授として高い見識と豊富な経験を有しております。同氏のもつ高い知見で、当社取締役会や監査役会において貴重な助言や意見表明をいただくことを期待しております。

- (注) 1. 中東正文氏と当社との間に特別の利害関係はありません。
2. 当社は、役員等賠償責任保険契約を保険会社との間で締結し、被保険者が負担することになる法律上の損害賠償金(判決で支払を命じられた損害賠償金、和解金等)および争訟費用(弁護士に支払う着手金や報酬金等)の損害を当該保険契約により填補することとしております。中東正文氏が監査役に就任した場合は、同氏は当該保険契約の被保険者に含まれることとなります。
3. 中東正文氏は、補欠の社外監査役候補者であります。なお、社外監査役候補者に関する特記事項は以下のとおりであります。
- (1) 中東正文氏が監査役に就任された場合、当社は同氏との間で、会社法第423条第1項の責任について責任限定契約を締結する予定であります。なお、当該契約に基づく損害賠償責任の限度額は、法令の定める最低責任限度額としております。
- (2) 当社は、中東正文氏が監査役に就任された場合、独立役員に指定し、株式会社東京証券取引所に対し届け出る予定であります。

(ご参考) 社外役員の独立性に関する基準

当社における社外取締役または社外監査役（以下、併せて「社外役員」という。）が独立性を有するとは、当該社外役員が、以下のいずれにも該当することなく、当社の経営陣から独立した中立の存在であることをいう。

- ①当社および当社の関係会社（以下、「当社グループ」という。）の業務執行者等ならびにその近親者等
- ②当社グループを主要な取引先とする者またはその業務執行者等
- ③当社グループの主要な取引先またはその業務執行者等
- ④当社の大株主（総議決権の10%以上の議決権を直接または間接的に保有している者）またはその業務執行者等
- ⑤当社グループから一定額以上の寄付または助成を受けている組織の理事その他の業務執行者等
- ⑥当社グループとの間で、取締役および監査役を相互に派遣している会社の業務執行者等
- ⑦当社の法定監査を行う監査法人に所属する者および過去において所属していた者
- ⑧当社グループから役員報酬以外に多額の金銭その他の財産を得ているコンサルタント、公認会計士等の会計専門家、弁護士等の法律専門家（当該財産を得ている者が法人、組合等の団体である場合には、当該団体に所属する者および過去において当該団体に所属していた者をいう。）

(注1) 業務執行者等とは、取締役（社外取締役を除く）、執行役員および使用人等の業務を執行する者ならびに過去において業務を執行していた者をいう。

(注2) 近親者等とは、取締役（社外取締役を除く）、執行役員、部門長等の重要な業務を執行する者の2親等内の親族または同居の親族をいう。

(注3) 当社グループを主要な取引先とする者とは、当社グループに対して製品またはサービスを提供している取引先グループ（直接の取引先が属する連結グループに属する会社をいう。以下同じ。）であって、直前事業年度における当社グループへの当該取引先グループの取引額が当該取引先グループの連結売上高の2%を超える者をいう。

(注4) 当社グループの主要な取引先とは、以下のいずれかに該当する者をいう。

①当社グループが製品またはサービスを提供している取引先グループであって、直前事業年度における当社グループの当該取引先グループへの取引額が当社グループの連結売上高の2%を超える者

②当社グループが借入れをしている金融機関グループ（直接の借入先が属する連結グループに属する会社をいう。）であって、直前事業年度末における当社グループの当該金融機関グループからの全借入額が当社グループの連結総資産の2%を超える者

(注5) 当社グループから一定額以上の寄付または助成を受けている組織とは、年間1,000万円を超える寄付または助成を受けている、公益財団法人、公益社団法人、非営利法人等の組織をいう。

(注6) 当社グループから役員報酬以外に多額の金銭その他の財産を得ているコンサルタント、公認会計士等の会計専門家、弁護士等の法律専門家とは、当社グループから、役員報酬以外に直前事業年度において1,000万円を超える財産を得ている者または、当社グループからその団体の連結売上高または総収入金額の2%を超える財産を得ている団体に所属する者をいう。

(ご参考) 取締役および監査役の指名手続

- ・取締役候補者は、「取締役選任基準」に則り代表取締役が選任し、指名・報酬諮問委員会の報告を踏まえて取締役会が決定します。取締役候補者は、毎年株主総会の決議により取締役として選任されます。
- ・監査役（補欠監査役を含む。）候補者は、「監査役選任基準」に則り代表取締役が選任し、指名・報酬諮問委員会ならびに監査役会の同意を経たうえで、取締役会が決定します。監査役候補者は、株主総会の決議により監査役（補欠監査役を含む。）として選任されます。

(ご参考) 取締役会全体としての知識・経験・能力のバランス、多様性および規模についての考え方

- ・当社は、取締役の選任に関しては、人格、見識、能力および経験とともに高い倫理観を有していることを条件とします。

第3号議案 役員賞与支給の件

当期末時点の、社外取締役を除く取締役8名に対して、役員賞与総額1億1千万円を支給することといたしたいと存じます。なお、各取締役に対する金額は取締役会の決議にご一任願いたいと存じます。

役員賞与総額は、当社の短期業績、経営環境、株価、配当動向等の反映という視点で、ひとつの指標のみではなく、これらを総合的に判断し、決定した金額であります。指名・報酬諮問委員会の審議も経ていることから、取締役会といたしましては、本議案の内容は相当であると判断しております。

以 上

メ 毛

メ 毛

議決権行使方法についてのご案内

当日ご出席の場合



株主総会開催日時

2026年6月26日（金曜日）午前10時
（受付開始時間 午前9時）

同封の議決権行使書用紙を会場受付にご提出ください。なお、株主様ではない代理人および同伴の方など、議決権を行使することができる株主様以外の方はご入場いただけませんのでご注意事項です。

事前行使の場合



▶書面（議決権行使書用紙）により議決権を行使される場合

行使期限

2026年6月25日（木曜日）午後6時到着分まで

同封の議決権行使書用紙に賛否をご表示いただき、切手を貼らずにご投函ください。
議決権行使書用紙に賛否の表示がない場合は、議案に賛成の表示があったものといたします。



▶インターネット等により議決権を行使される場合

行使期限

2026年6月25日（木曜日）午後6時まで

詳細につきましては右記「インターネット等により議決権を行使する場合のお手続きについて」をご確認ください。

書面とインターネット等の双方で議決権を行使された場合には、インターネット等による議決権行使を有効なものいたします。また、同一の方法により複数回、議決権を行使された場合には最後に行われた議決権行使を有効なものいたします。

インターネット等により議決権を行使する場合のお手続きについて

インターネットによる議決権行使は、下記の事項をご確認いただきまして、議決権を行使くださいますようお願い申し上げます。

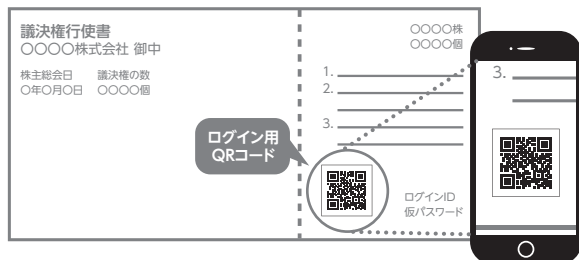
議決権行使期限

2026年6月25日（木曜日）午後6時まで
(ただし、毎日午前2時30分から午前4時30分までは取り扱いを休止します。)

QRコードを読み取る方法

議決権行使書用紙に記載のログインID・仮パスワードを入力することなく、議決権行使サイトにログインすることができます。

1 議決権行使書用紙に記載のQRコードを読み取ってください。



※「QRコード」は株式会社デンソーウェブの登録商標です。

2 以降は画面の入力案内に従って賛否をご入力ください。

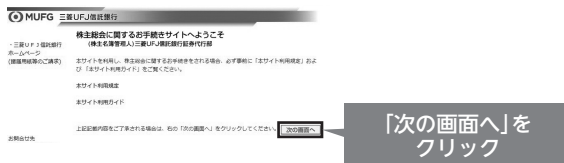
ご注意事項

- パソコンまたはスマートフォンによる議決権行使は、インターネット接続にファイアウォール等を使用されている場合、アンチウイルスソフトを設定されている場合、proxyサーバーをご利用の場合、TLS暗号化通信を指定されていない場合等、株主様のインターネット利用環境によっては、ご利用できない場合がございます。
- 議決権行使サイトへのアクセスに際して発生する費用（インターネット接続料金等）は、株主様のご負担となります。

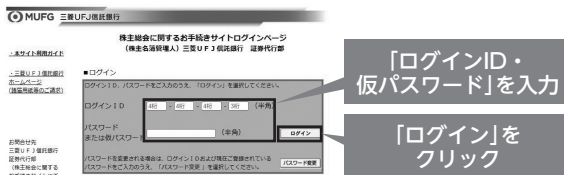
ログインID・仮パスワードを入力する方法

議決権行使サイト <https://evote.tr.mufg.jp/>

1 議決権行使サイトにアクセスしてください。



2 議決権行使書用紙に記載された「ログインID」および「仮パスワード」を入力。



3 以降は画面の入力案内に従って賛否をご入力ください。

システム等に関するお問い合わせ

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部（ハルデスク）
電話 **0120-173-027**
(受付時間 午前9時～午後9時、通話料無料)

機関投資家のみなさまへ：議決権行使の方法として「議決権電子行使プラットフォーム」をご利用いただけます。

